

臨床研究に関する公開情報

令和元年12月4日

疫学研究とは、病気にかかることの頻度や病気の多さを調べて、その原因を明らかにする研究です。私たちは過去のカルテより得られた情報を利用して、現在まで行われた病気の診断・治療の評価を行い、より良い診断・治療法を確立し患者さんに還元できるように、下記の疫学研究を行っています。

下記の疫学研究は、兵庫県立尼崎総合医療センター倫理委員会の承認を得た後、研究責任者の管轄のもとに行われます。当院にすでに記録されている臨床情報をもとに行われるため、対象となる患者さんに新たにご負担をおかけすることはありません。

また、この研究の結果は専門の学会や学術雑誌に発表されることがありますが、対象者のプライバシーは十分に尊重され、個人に関する情報(氏名など)が外部に公表されることは一切ありません。

もし、下記の疫学研究にご自身の臨床情報を使用されることに同意されない方は、下記連絡先にご連絡くだされば、解析対象から除外させていただきます。同意されない場合でも、診療上であなたが不利益を被ることは一切ありません。また下記研究に関して、ご不明な点がございましたら、いつでも下記連絡先にお問い合わせください。

<概要>

研究課題名：

「鼻副鼻腔悪性腫瘍に関する多施設共同での後ろ向き解析：後ろ向きコホート研究」

研究期間：2019年11月から2022年12月までを予定しています。

対象：2006年1月から2017年12月までに兵庫県立尼崎総合医療センター（旧兵庫県立尼崎病院含む）で治療を行った鼻副鼻腔悪性腫瘍初回治療患者（悪性リンパ腫は除く）

研究目的：鼻副鼻腔悪性腫瘍の患者さんを対象に、通常の診療で得られたデータを収集・解析することにより、現行の標準治療の効果および安全性を評価し、より良い治療法を確立することを目的としています。

方法：過去の診療記録を参照してデータ（年齢、性別、病名、病理診断、治療内容（手術、放射線治療、抗がん剤治療など）、予後（再発・転移の有無、死亡の有無）、CT・MRI等の画像）を収集します。患者さんおよびご家族に新たにお問い合わせする診察、検査、治療などはありません。

個人情報：臨床情報は匿名化され、個人が特定できないようにして、必要な臨床データのみを収集して解析を行います。そのため、本研究に協力していただく患者さんに不利益が生

じることはないと考えています。しかし、そうであっても臨床情報を本研究のために使用されたくない方は、ご連絡いただければ解析対象から除外します。

問い合わせ先・研究責任者：

兵庫県立尼崎総合医療センター 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 隈部洋平

〒660-8550 兵庫県尼崎市東難波町 2-17-77
TEL： 06-6480-7000 FAX： 06-6480-7001